

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 3 区分

【発行日】平成 23 年 1 月 20 日 (2011.1.20)

【公表番号】特表 2010-511743 (P2010-511743A)

【公表日】平成 22 年 4 月 15 日 (2010.4.15)

【年通号数】公開・登録公報 2010-015

【出願番号】特願 2009-539307 (P2009-539307)

【国際特許分類】

C 0 8 L 55/02 (2006.01)

C 0 8 L 51/00 (2006.01)

C 0 8 L 25/12 (2006.01)

C 0 8 L 23/26 (2006.01)

C 0 8 L 23/08 (2006.01)

C 0 8 K 5/053 (2006.01)

B 2 9 C 45/00 (2006.01)

【 F I 】

C 0 8 L 55/02

C 0 8 L 51/00

C 0 8 L 25/12

C 0 8 L 23/26

C 0 8 L 23/08

C 0 8 K 5/053

B 2 9 C 45/00

【手続補正書】

【提出日】平成 22 年 11 月 22 日 (2010.11.22)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

帯電防止性ブレンド物を含む組成物であって、

前記ブレンド物がスチレンポリマー、カリウムアイオノマー、1 つ以上のポリオール、およびエチレンコポリマーを含むかまたはそれらから製造され、

前記スチレンポリマーが組成物の約 30 ～ 約 70 重量%の範囲で組成物中に存在し；前記カリウムアイオノマーが組成物の約 5 ～ 約 40 重量%存在し、そして少なくとも 1 つの E / X / Y コポリマーを含み；前記ポリオールが組成物の約 1 ～ 約 10 重量%で存在し、そして少なくとも 3 個のヒドロキシル部分を含み；かつ、前記エチレンコポリマーが約 2 ～ 約 20 重量%の範囲で存在し、全て組成物の重量を基準にしており、

E がエチレンであり、X が $\text{C}_3 \sim \text{C}_8$ 不飽和のカルボン酸であり、Y が $\text{C}_{1 \sim 8}$ アルキル (メタ) アクリレートをはじめとする軟化モノマーであり、

X が E / X / Y コポリマーの 2 ～ 30 重量%であり、Y が E / X / Y コポリマーの 0 ～ 40 重量%であり、そして残りが E であり、そして

前記カルボン酸の 10 ～ 90 % がカリウムイオンで中和されている組成物。

【請求項 2】

10 ～ 20 重量%の前記カリウムアイオノマーと、7 ～ 20 重量%の前記エチレンコポリマーと、 1 ～ 5 重量%の前記ポリオールとを含み、

前記エチレンコポリマーがエチレン・アルキル（メタ）アクリレートコポリマーを含み

、
前記スチレンポリマーがABS（アクリロニトリル・ブタジエン・スチレン）、SAN
（スチレン・アクリロニトリルコポリマー）、ASA（アクリロニトリル・スチレン）、
またはそれらの2つ以上の組み合わせおよびそれらの混合物を含み、そして

前記ポリオールがグリセロール、ジグリセロール、ヘキサントリオール、ペンタエリス
リトール、ポリグリセロール、ソルビトール、またはそれらの2つ以上の組み合わせを含
む請求項1に記載の組成物。

【請求項3】

前記組成物が7～10重量%の前記エチレンコポリマーを含み；前記スチレンポリマー
がABSであり；前記ポリオールがグリセロール、ジグリセロール、またはそれらの組み
合わせであり、そして前記エチレン・アルキル（メタ）アクリレートコポリマーが20～
35重量%のアルキル（メタ）アクリレートを含有し、そして前記アルキル（メタ）アク
リレートのアルキル基がメチル、エチル、n-ブチル、またはそれらの2つ以上の組み合
わせを含む請求項2に記載の組成物。

【請求項4】

組成物を含む物品であって、前記物品がフィルム、シート、多層構造物、成形品、また
はそれらの2つ以上の組み合わせであり；前記成形品が押出成形、共押出成形、射出成形
、熱成形、圧縮成形、ブロー成形、またはそれらの2つ以上の組み合わせによって製造さ
れた物品を含み；

前記組成物が請求項1～3のいずれか一項に記載の通りであり、

前記物品が好ましくは化粧品ケースまたは家庭電化製品の部品であり、前記部品がハウ
ジングである物品。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0032

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0032】

組成物E1およびE2は、かかる組成物でできた任意の成形品がダストおよびパウダー
付着から保護されることを可能にする良好な減衰およびダスト・フリー特性を有した。さ
らに、スチレンポリマー組成物（E1およびE2）は、一方で、良好な剛さ、靱性および
耐衝撃性を有することが知られているABS-ベースの組成物と比較して匹敵するかまた
はさらに向上した機械的特性を有した。

次に、本発明の態様を示す。

1. 帯電防止性ブレンド物を含む組成物であって、

前記ブレンド物がスチレンポリマー、カリウムアイオノマー、1つ以上のポリオール、
およびエチレンコポリマーを含むかまたはそれらから製造され、

前記スチレンポリマーが組成物の約30～約70重量%の範囲で組成物中に存在し；前
記カリウムアイオノマーが組成物の約5～約40重量%存在し、そして少なくとも1つの
E/X/Yコポリマーを含み；前記ポリオールが組成物の約1～約10重量%で存在し、
そして少なくとも3個のヒドロキシル部分を含み；かつ、前記エチレンコポリマーが約2
～約20重量%の範囲で存在し、

Eがエチレンであり、Xが、-不飽和のC₃～C₈カルボン酸であり、YがC₁₋₈ア
ルキル（メタ）アクリレートを含む軟化モノマーであり、

XがE/X/Yコポリマーの2～30重量%であり、YがE/X/Yコポリマーの0～
40重量%であり、そして残りがEであり、そして

前記カルボン酸の10～90%がカリウムイオンで中和されている組成物。

2. 10～20重量%の前記カリウムアイオノマーおよび1～5重量%の前記ポリオール
を含む上記1に記載の組成物。

3. 7 ～ 20 重量 % のエチレン・アルキル（メタ）アクリレートコポリマーを含む前記エチレンコポリマーを含む上記 1 または 2 に記載の組成物。
4. 7 ～ 10 重量 % のエチレン・アルキル（メタ）アクリレートコポリマーを含む前記エチレンコポリマーを含む上記 3 に記載の組成物。
5. 前記スチレンポリマーが A B S（アクリロニトリル・ブタジエン・スチレン）、S A N（スチレン・アクリロニトリルコポリマー）、A S A（アクリロニトリル・スチレン）、またはそれらの 2 つ以上の組み合わせおよびそれらの混合物を含み、そして
前記ポリオールがグリセロール、ジグリセロール、ヘキサントリオール、ペンタエリスリトール、ポリグリセロール、ソルビトール、またはそれらの 2 つ以上の組み合わせを含む上記 1 ～ 4 のいずれか一項に記載の組成物。
6. 前記スチレンポリマーが A B S であり、そして前記ポリオールがグリセロール、ジグリセロール、またはそれらの組み合わせである上記 5 に記載の組成物。
7. 前記エチレン・アルキル（メタ）アクリレートコポリマーが 20 ～ 35 重量 % のアルキル（メタ）アクリレート含有し、そして前記エチレン・アルキル（メタ）アクリレートのアルキル基がメチル、エチル、n - ブチル、またはそれらの 2 つ以上の組み合わせを含む上記 1 ～ 6 にいずれか一項に記載の組成物。
8. 前記アルキル基がメチルである上記 7 に記載の組成物。
9. 組成物を含む物品であって、前記物品がフィルム、シート、多層構造物、成形品、またはそれらの 2 つ以上の組み合わせであり；前記成形品が押出成形、共押出成形、射出成形、熱成形、圧縮成形、ブロー成形、またはそれらの 2 つ以上の組み合わせによって製造された物品を含み；そして前記組成物が上記 1 ～ 8 のいずれか一項に記載の通りである物品。
10. 化粧品ケースまたは家庭電化製品の部品である上記 9 に記載の物品であって、前記部品がハウジングである物品。